

エボリ (1979)

CRISTO SI E FERMATO A EBOLI
CHRIST STOPPED AT EBOLI

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イタリア／フランス
時間 151分
初公開日 1983/03/12
公開情報 フランス映画社

【解説】
原題は“キリストはエボリにとどまった”の意。ムッソリーニ政権下、救世主すら避けて通るという荒廃した南イタリアの土地に流刑となった反ファシズムのコミュニスト作家レービの苛酷な、しかし実り多い体験を通じ、未だ南北格差の激しいイタリアの現状を照射する、社会派ロージが真骨頂を見せた作品。村人の自分への偏見を静かに正していく主人公の忍耐強さが印象深い。演ずるは、マカロニ・ウェスタンの雄ヴォロンテ。反骨の作家の頑強な知性を確かに感じさせる渋い名演だ。乾いた風景の厳かな美しさ、村人たちとの淡々とした交流の描写の中に、それまで感じさせることのなかった詩情を見せるロージ演出は、テオ・アンゲロプロスにも近いものがある。

【クレジット】			
監督	フランチェスコ・ロージ	Francesco Rosi	
製作	フランコ・クリスタルディ	Franco Cristaldi	
	ニコラ・カラッロ	Nicolo Carraro	
原作	カルロ・レーヴィ	Carlo Levi	
脚本	トニーノ・グエッラ	Tonino Guerra	
	ラファエル・ラ・カプリア	Raffaele La Capria	
	フランチェスコ・ロージ	Francesco Rosi	
撮影	パスクアリーノ・デ・サンティス	Pasqualino De Santis	
編集	ルッジェロ・マストロヤンニ	Ruggero Mastroianni	
音楽	ピエロ・ピッチオーニ	Piero Piccioni	
出演	ジャン・マリア・ヴォロンテ	Gian Maria Volonte	カルロ・レーヴィ
	イレーネ・パパス	Irene Papas	ジュリア・ヴェネレル
	パオロ・ボナチェッリ	Paolo Bonacelli	ルイジ・マガローネ
	レア・マッセリ	Lea Massari	ルイザ・レーヴィ
	アラン・キューニー	Alain Cuny	ニコラ・ロトゥンノ
	フランソワ・シモン	Francois Simon	トライエッラ
	ルイジ・インファンティノ	Luigi Infantino	運転集
	エンツォ・ヴィターレ	Enzo Vitale	ミリロ医師
	フランチェスコ・カラッリ	Francesco Callari	ジビリスコ医師